岩木健康増進プロジェクト健診にご参加いただいた皆様へ

2025年11月4日更新

岩木健康増進プロジェクト健診で収集した健診データを下記の研究・開発のために提供及び利用させていただくことになりました。項目5に記載した年度の健診にご参加いただいた方で、ご自身のデータが提供及び利用されることを希望されない場合には、「情報利用提供停止願」を項目12の送付先までご提出くださいますようお願い申し上げます。ただし、お申し出いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、データを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。また、本研究に関する詳細をお知りになりたい方は、項目13に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

1 研究課題名	ビッグデータ活用による未病状態の解明と予防法の開発
2 研究責任者の氏名と	クラシエ株式会社 渡部晋平
所属研究機関の名称	
3 共同研究機関等の名	弘前大学 玉田嘉紀
称と各施設の責任者の	
氏名	
4 研究期間	実施許可日 ~ 2027 年 3月 31日
5 提供・利用するデー	2010~2025 年度の岩木健診で取得されたデータ
9	 先行研究「岩木地区住民における健康調査(平成22~29年度岩木健康増進プロジェクト・プロジェクト健診)およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」、及び「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」「岩木地区住民並びに弘前市民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」で収集し、加工(氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与)され、岩木データベースに登録されたデータです。 個人を特定できる情報は利用しません。 本データの提供は、COI データ管理委員会及び倫理審査委員会の審査で承認されています。
6 データの提供・利用	健診データを用いて冷え症やライフステージ変化で起こる不
目的	調の原因を明らかにします。
	2024 年度のデータを加えて更に分析を深めます。
	<u>また</u> 、2014~2023 年度の EPA や DHA など血液中の脂肪酸お
	よび代謝に関わる酵素の遺伝子多型データを加えて更に分析
	を深めます。
	今回、2025 年度のデータを追加して更に分析を深めます。
7 データの利用方法	健診データを弘前大学の解析システムを用いて解析します。な
	お、データの提供は弘前大学 COI データ管理委員会が安全性
	を確認した媒体を用いて行います。
8 データの提供予定日	■原則として本文書の掲載から 10 日後
	2023 年度のデータは、本文書の初版掲載日(2023.12.20)原則

として本文書の掲載から 10 日後に提供済です。
2010~2022 年度のデータは、先行研究 「岩木地区住民における
健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」(承
認番号:2021-166-3)」で提供済です。
本課題の資金源は、クラシエ株式会社が出資する共同研究講座
の研究費用です。利益相反が生じる可能性がありますが、この
研究の利害関係については、弘前大学及びクラシエ株式会社で
責任をもって管理いたします。
弘前大学健康未来イノベーション研究機構 機構長 村下公
-
弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研
究センター センター長 玉田 嘉紀
郵送先:〒036-8562 弘前市在府町 5 弘前大学大学院医学研究
科附属健康・医療データサイエンス研究センター 玉田 嘉紀
電話:0172-39-5037(代表)
FAX: 0172-39-5205
クラシエ株式会社 R&D 本部ウェルビーイングリサーチセンタ
ー 主任研究員(グループ長) 渡部晋平
住所 〒108-8080 東京都港区海岸 3 - 2 0 - 2 0 ヨコソーレ
インボータワー2階
電話(内線) 070-1303-3309
E-mail shimpei.watanabe@kracie.co.jp